

子ども第三の居場所@公民館

運営：一般社団法人みんなのいえ



子ども第三の居場所とは？

「子ども第三の居場所」は、子どもたちが安心して過ごせる環境で、自己肯定感、人や社会と関わる力、生活習慣、学習習慣など、将来の自立に向けて生き抜く力を育むための居場所です。日本財団の助成で運営されています。※運営にあたっては南城市福祉部子ども支援課のサポートをいただいています。

一般社団法人みんなのいえについて

2020年4月の設立以来、南城市的補助を受けて知念地区で子どもの居場所を運営しています。今年度で3期目です。子どもの居場所には小学生から高校生の地元の子ども達が通っています。

公民館で開催させていただくにあたって…

自治会、区民、行政、地元企業などのみなさんの支援を受けて、子どもの第三の居場所を公民館で開催することで、子どもを中心にして、地域の色々な人が公民館に集い、世代を超えた交流が生まれたらいいなと考えています。

1

対象

地域の子ども
市内のこども
地域の大人

2

開催日時

毎週1回 3時間ほど開催
※曜日は月曜から土曜日のどれか

3

参加費

無料!!

しかも夕食提供あり
※限定数あり

楽しく遊ぼう



ドッジボールやバドミントンや鬼ごっこ

宿題サポート



学校の宿題をやりたい人にはサポートします

体験教室などなど



いろんなプログラムを予定します。詳しくは裏面を見てね



プログラム案

- ・チャレンジしよう職業体験
- ・おいしく作れる料理教室
- ・何ができるか工作教室
- ・地元の先輩と昔遊び
- ・心を整えるヨガでリラックス
- ・絵本を作ろう、物語をつくろう
- ・「カタリバ」
(小中学生×地域の高校生×社会人×高齢者など)
- ・おもしろオトナを巡る旅
(個性的な仕事をしている大人を招待)
- ・ヒューマンライブラリー
(語りを本に見立てたスペシャルな語りの場)
- ・おもしろたのしく環境教育
「普段大人に言えないことを言葉にしよう」こども会議
自分の得意分野を見つけてみよう！進路発見会
- ・夏休みの課題のお手伝い会
- ・Zoomで世界とつながろう
- ・楽しい防災キャンプ
- ・子どもの権利って何？
- ・みんなで楽しく性教育

<開催曜日>

- | | |
|-----|------------|
| 月曜日 | 津波古公民館 |
| 火曜日 | グリーンタウン公民館 |
| 水曜日 | 久手堅公民館 |
| 木曜日 | 船越公民館 |

標準的な1日の流れ

- 午後4時頃 集合
 午後4時～午後6時30分 活動
 午後6時30分頃 夕食
 午後7時30分頃 解散
 ※夕食は20食程度まで準備する予定です。

居場所での過ごし方

宿題、遊び、おしゃべりなど、自分の好きなように過ごしてもらえるように心がけます。
 毎回ではありませんが、子どもたちが楽しく学べるプログラムを開催したいと思っています。

送迎について

別途ご相談ください。

問い合わせ ☎098-800-2857

一般社団法人みんなのいえ

南城市玉城志堅原458-301

<https://www.okinawabridgebuilders.com>

okinawabridgebuilders@gmail.com

